

■次期会長 小笠原一夫■

3月14日浜松グランドホテルで開催されました本年PETSに、大塩次期幹事と参加しました。このPETSに出席して初めて会長エレクトと認知される様です。次年度RI会長レイ・クリンギンスミスのテーマは「地域を育み 大陸をつなぐ」です。テーマを決めるにあたり、四大奉仕部門を再検討したところ、



- ・クラブ奉仕と職業奉仕は、人生を謳歌し、善き市民となる様私達を導いてくれるものであり、
- ・また、社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする事ができ、
- ・そして国際奉仕は国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解と親善、平和を広め、世界をよりよい場所にする為の機会を私達に与えるものです。

以上の観点からテーマを選択した様です。

RIの事業で、

(1) 2009年11月の理事会で採択された2010～13年までの長期計画を指針として3点を重点項目としております。

①クラブのサポート強化

(四大奉仕部門の調和のとれた活動等)

②人道的奉仕の重点化

(ポリオの撲滅、青少年と青年のプログラム等)

③公共イメージと認知度の向上

(2) ロータリー財団は「未来の夢計画」を策定し、2010年度より世界100地区(日本国内6地区)をテストパイロット地区に指定し動き出しました。ノンパイロット地区も2013年度より「未来の夢計画」に参加が義務付けられます。それは6つの重点項目から成り立ちます。

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・母子の保健
- ・水と衛生設備
- ・基礎教育と設備
- ・経済開発と地域開発

以上が新たな視点で取り組む様です。

2620地区は次年度のテーマを「ロータリアン奉仕をクラブへ地域へ」として、事業の殆どはマイナーチェンジはあるにしろ、前年度を踏襲しますが、新たにクラブ研修リーダー制度が発足します。幸いにして、次期地区研修委員会委員長の道部先生が担当されますので、後程説明していただきます。

セミナー終了後、2620地区第3分区の会議もありました。分区では事業は行いませんが、連絡会とチェック機能を持ち合わせたものと思っております。専ら、会員増強と維持についての話題で、女性会員の勧誘に終始しました。

■次期幹事 大塩秀樹■

次年度会長エレクトセミナーに出席し、改めて次年度への本格的な始動を感じ責任の重さを痛感しております。気の利かぬ幹事でありませぬ。小笠原次年度会長の足を引っ張らぬよう務める所存であります。至らぬ点は先輩の皆様より遠慮なく叱責いただきご指導いただきたいと思ひます。



中山ガバナーエレクトより地区の目標が示されましたので報告します。

1. 会員増強 : 各クラブ純増1名以上
2. ロータリー財団寄付 : US\$100/人・年
3. ベネファクター : 各クラブ1名以上
4. ロータリー米山奨学会事業寄付: US\$23/人・年
5. GSE (研究グループ交換)
 - ☆相手地区: 第5130地区 (米国カリフォルニア州)
 - ☆派遣: 2011年4月9日～2011年5月10日
 - ☆受入: 2010年10月16日～2010年11月16日
6. 富士山世界遺産登録支援
7. 「クラブ研修リーダーセミナー」の開催
 - 2010年10月30日(土): 談露館 (山梨県内RC対象)
 - 2010年11月6日(土): グランドホテル浜松 (静岡県内RC対象)

■次期地区研修委員長 道部兼■

クラブリーダーシッププランによって構成されたクラブの組織において、クラブの各委員会が目標を立てて企画する活動は、今まで行われてきた単年度で完結する事業ではなく3年を目標に完成させる長期計画を立てるよう求めています。



また、毎年交代するクラブ会長、理事会メンバーはロータリークラブ全体のことを十分把握することができないこともあります。クラブが計画する諸活動に対してアドバイスができ、効果的なクラブとなるために役立つように、クラブ会長はクラブ研修リーダーを任命することができるとなっています。

第2620地区では今年度クラブから研修リーダーを選出していただき、第2620地区研修委員会を中心となってセミナーを開催し、クラブ研修リーダーとしての役割を認識していただきます。ロータリーには地区指導者育成セミナーを開催するよう求められていますが、クラブ研修セミナーはこれに代わるものとします。

クラブ研修リーダーのもう一つの目的はクラブを超えた指導者となるため育成の意味もあります。任命資格として、クラブの元会長、ロータリー歴3年以上で指導的役割を果たしてきたロータリアンとします。(地区指導者育成セミナーの資格に準ずる。) できれば3年任務とします。

(ロータリーの長期計画による。)